

同時発表：九州地方整備局

令和2年7月22日
港湾局産業港湾課

「みなとオアシス壱岐」を登録します

～玄海灘に浮かぶ癒やしの島で、時を忘れて旅に出かけよう！～

国土交通省港湾局は、令和2年8月1日に「みなとオアシス壱岐」（長崎県壱岐市）を港の賑わい拠点となる「みなとオアシス」に登録します。

代表施設である「郷ノ浦港ターミナルビル」等において、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われ、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながることを期待されます。

- 「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
- 「みなとオアシス壱岐」の登録により「みなとオアシス」は全国142箇所になります。
- 8月1日（土）に「みなとオアシス登録証交付式」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し、当面の間延期とさせていただきます。

「みなとオアシス壱岐」のポイント!!

- ★代表施設「郷ノ浦港ターミナルビル」は、壱岐市の玄関口であり、年間36万人の観光客及び帰省客を受け入れ、くつろぎの空間を提供しています！
- ★毎年7月下旬に行われる「郷ノ浦祇園山笠」では、ステージイベントの開催、露店の出店に加え4つの昇き山が市街地を練り歩き佐賀里の石段を駆け上がる難所が見どころとなっています！
- ★「クルーズ船寄港時にはおもてなしイベント」として、伝統芸能でお出迎え、島内の観光案内、地域物産の販売、お見送りのセレモニーを行っています！また、電動自転車（壱岐ちやり）の貸出しを行っており、時間を気にせず自由気ままに島内散策を楽しむことが出来ます！



【代表施設】郷ノ浦港ターミナルビル



郷ノ浦祇園山笠



クルーズ船おもてなしイベント

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記URLからもご覧いただけます。

- ・国土交通省港湾局HP：http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html
- ・一般社団法人ウォーターフロント協会HP：<http://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>

<問い合わせ先> 港湾局 産業港湾課 担当：後藤、小野田
Tel:03-5253-8111（内線46-452、46-453）
03-5253-8673（直通） Fax:03-5253-1651

「みなとオアシス」の概要

みなとオアシス所在港湾の一覧

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

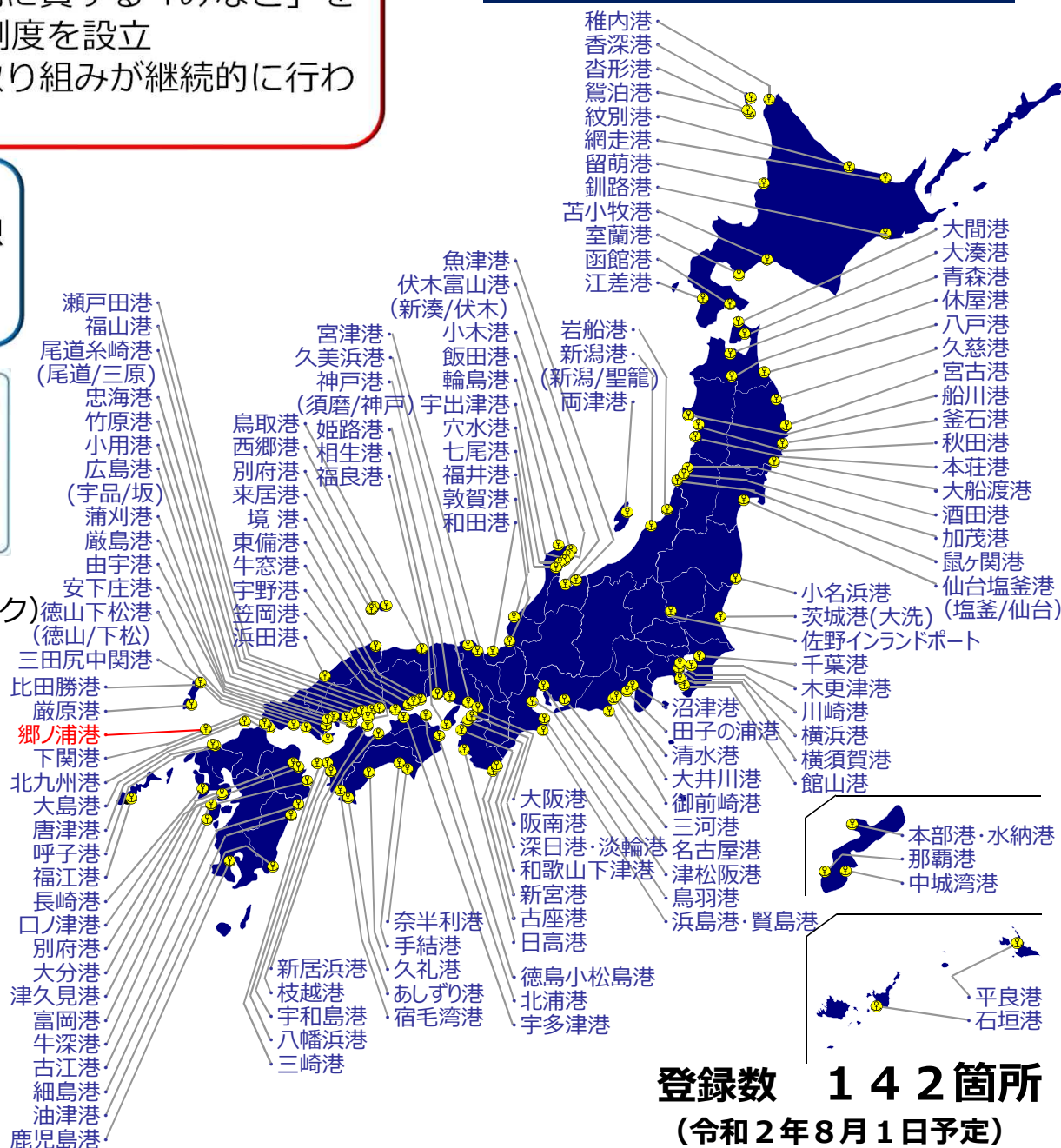
- ・旅客ターミナル
- ・地元産品の物販飲食店
- ・文化交流施設 など



標章
(シンボルマーク)

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



登録数 **142**箇所
(令和2年8月1日予定)



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況



いき みなとオアシス 壱岐



国土地理院地図 (電子国土Web) (<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】	
設置者	壱岐市
運営者	みなとオアシス壱岐運営協議会
所在港湾	郷ノ浦港【重要港湾】
港湾管理者	長崎県
登録日	令和2年8月1日



【代表施設】



郷ノ浦港ターミナルビル

【主なイベント】



郷ノ浦祇園山笠

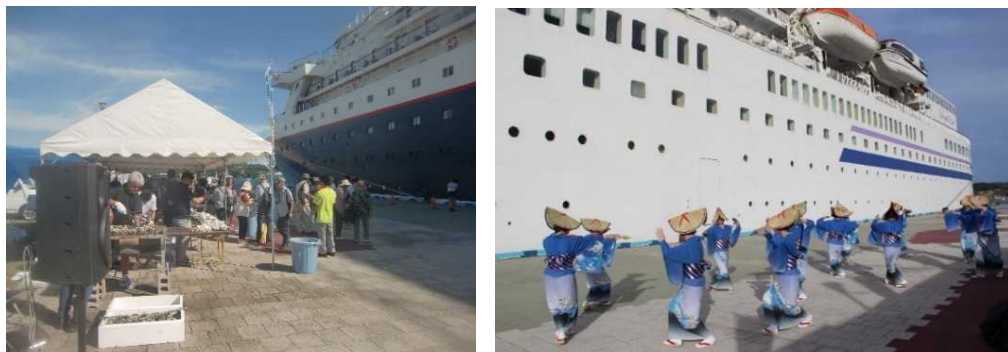


壱岐島ふるさと花火



壱岐市長杯・壱岐-福岡ヨットレース

クルーズ船おもてなしイベント



【入出港に合わせて】

クルーズ船寄港に合わせて、伝統芸能でのお出迎えと島内観光案内や地域物産の販売など船内のお客さんに楽しんでいただいています。

郷ノ浦祇園山笠



【7月の第4土曜日・日曜日】

1737年に疫病が流行し八坂神社に願いをかけたところ疫病が治ったご利益に感謝し山笠を奉納されたことが起源とされ、佐賀里の石段を駆け上がる難所が見どころとなっている。

壱岐市長杯・壱岐一福岡ヨットレース



【毎年9月】

壱岐島から定められた時刻までに、約34マイル先の福岡までのゴールを競う大会で、大小30艇程の参加をいただいている。一斉にスタートする姿は勇壮なものである。

シーカヤック



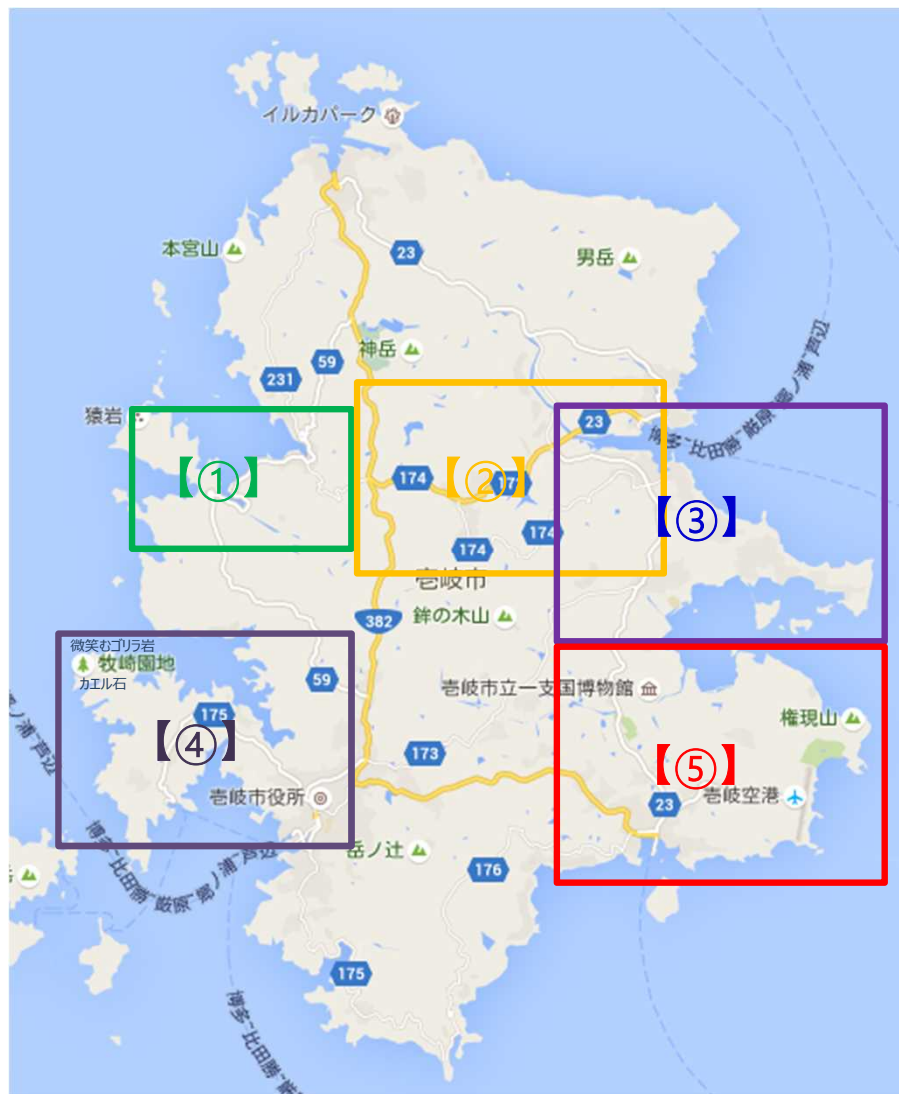
【通年】

特に夏の壱岐で外せない魅力といえば、美しいエメラルドグリーン
の海。透き通る海原へ漕ぎ出し、陸からは見れない景色を堪能してみは。

電動自転車レンタル

【彦岐チャリナビMAP】

通称「彦岐チャリ」として広く親しまれており、島の風、海の声、を感じながら島めぐりができる彦岐チャリ。電動アシスト付自転車なので急な坂道も楽々、時間を気にせず仲間同士楽しく巡ることができます。海岸からの強い潮風をすり抜け颯爽と、波音を聞きながら海岸線をのんびりと楽しむそんなコースを5つ用意しました。



- ①【彦岐のマストスポット！猿岩へGO！】
代表的なコースでシーカヤックも楽しめて、帰りは茶褐色の温泉で疲れを癒せる。
- ②【歴女必見！彦岐には古墳がいっぱい！】
長崎県最大の前方後円墳「双六古墳」や神社をめぐるコース。春は桜、夏は新緑が迎えてくれる。
- ③【月の引力によって現れる神秘的な参道へ】
干潮の時だけ渡れる小島神社へ向けて、ほぼ海岸を楽しむことができるコース。
- ④【陽気なゴリラやカエルに会いに行こう！】
2つの海水浴場を遊歩道で結んだビーチを巡るコース。帰りは郷ノ浦の商店街でお土産さがしも。
- ⑤【海の王都・原の辻ヒストリー＆ロマン探訪】
魏志倭人伝に記された一支国の王都跡で、道のりが緩やかなコースでビギナーでも安心して楽しめます。

肥沃な海と大地がもたらす豊潤な実り、離島でありながらそこは食の宝庫！
長崎県で2番目に大きな平野があり、島内の素材だけでも十分に生活していけるほど豊かな食材に恵まれています。

【壱岐牛】



壱岐の黒毛和牛はブランド牛として名高く、良質な肉質は柔らかく、霜降りになりやすいこと。つまり、潮風を浴びたミネラル豊富な牧草で育ち美しいサシと濃厚な旨味が大人気。精肉店など肉のプロにもファンが多い。

【ひきとおし】



郷土料理として各家庭でもそれぞれの工夫がなされている地鶏の出汁で食べる鍋料理。名称の由来は、客を座敷へ招き上げ（引き通し）もてなしたことからとされている。

【ウニ・イカ】



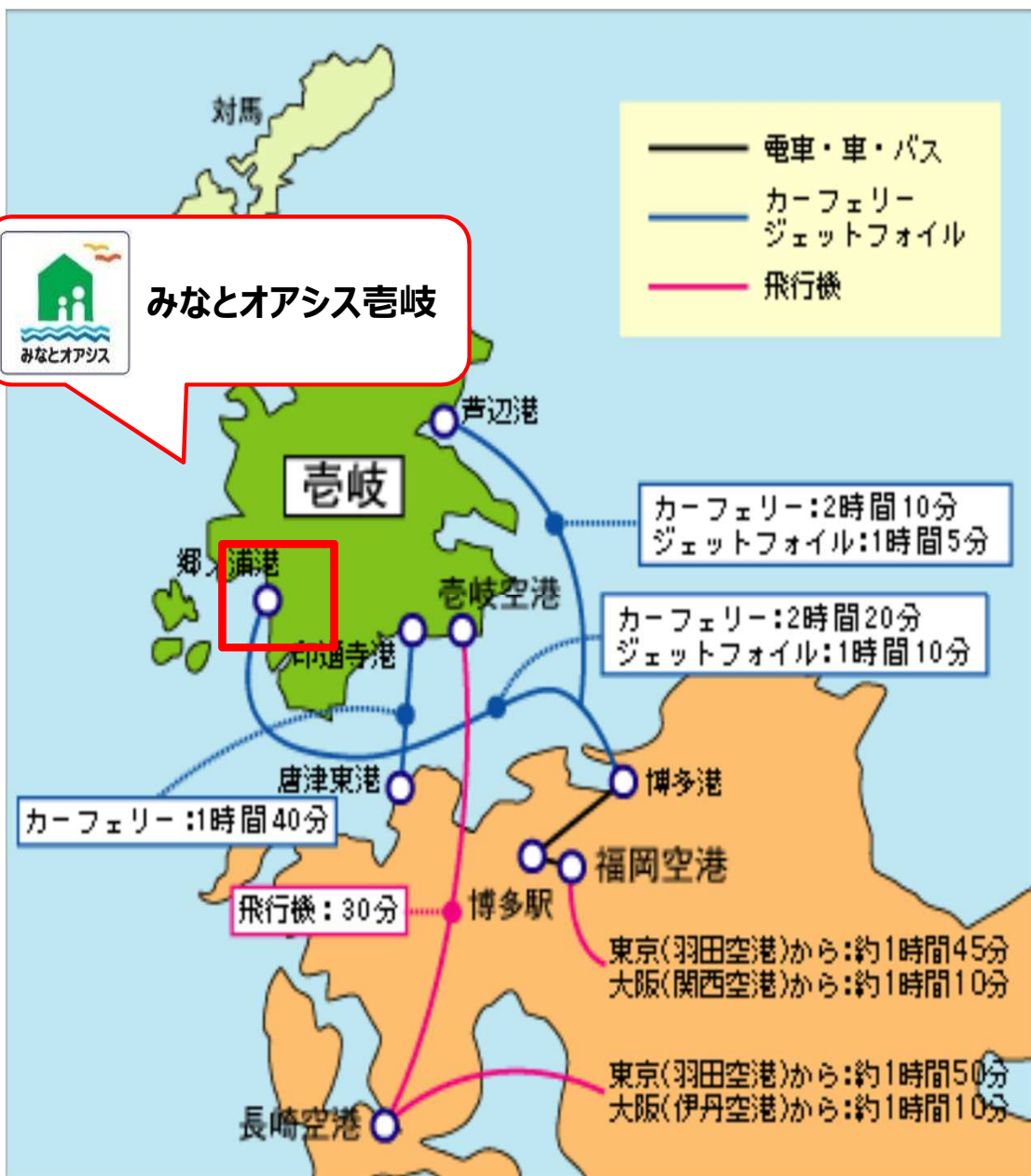
ウニは、玄界灘の厳しい環境の中でたくましく育ち、大粒で身が締まり甘みが強い。

イカは、胴長35cm以上のケンサキイカを「壱岐剣」としてブランド化しています

【焼酎】



世界も認めた壱岐の伝統16世紀に中国から伝えられた蒸留技術が現代まで受け継がれ、平成7年にWTO（世界貿易機関）により、ワインのボルドーやシャンパーニュと並んで「地理的表示」の産地指定を受け、世界の銘酒の一つに数えられている。



〈福岡市博多港から〉

芦辺港まで約67km 郷ノ浦港まで約76km

○フェリー (1日各4往復)

博多港-郷ノ浦港 約2時間20分

博多港-芦辺港 約2時間10分

○高速船 (1日各4往復)

博多港-郷ノ浦港 約1時間10分

博多港-芦辺港 約1時間5分

(芦辺港から20分)

〈佐賀県唐津港から〉 約42km

○フェリー (1日5往復)

唐津東港-印通寺港 1時間40分

(印通寺港から15分)

〈長崎空港から〉 約94km

○航空機 (1日2往復)

長崎空港-壱岐空港 約30分

(壱岐空港から20分)

《観光案内問い合わせ先》

壱岐市観光連盟

☎ 0920-47-3700

壱岐観光サービス拠点施設

☎ 0920-47-2345

URL www.ikikankou.com

壱岐市 農林水産部 水産課

☎ 0920-44-6114

URL www.city.iki.nagasaki.jp